

令和2年度第2回岡山県環境審議会政策部会 議事概要

(開催要領)

1 開催日時：令和2年11月2日（月） 9：30～11：30

2 場 所：ピュアリティまきび 3階 橋

3 出席者：

○委員（五十音順、敬称略）

赤井藤子、阿部宏史、岡本輝代志、勝山博信、河原長美、澁谷俊彦、高橋正徳、永富真理、藤木茂彦／計9名（欠席1名）

○事務局（県）

環境文化部次長、環境文化部参与（環境管理課長事務取扱）、環境企画課長、新エネルギー・温暖化対策室長、循環型社会推進課長、自然環境課長、事務局職員

議 題	次期岡山県環境基本計画の素案について
会議資料	別添資料のとおり
議事概要	<p>(環境企画課長が資料に基づき説明)</p> <p>「新興感染症対策」は、新型コロナウイルスを想定していると思うが、この言葉は県としてオーソライズされたものか。</p> <p>国立感染症研究所などでは、新型コロナを「新興感染症」と表現していることを確認しているが、再度確認し、適切な表現にしたいと思う。</p> <p>今後、新たな感染症が出現することも考えられるので、文面として、新型コロナと表現するほうが良いところ、括って表現するほうが良いところがあり、そうした視点で整理して表現したい。</p> <p>WHOなどでは、新型コロナが「COVID-19」と表現されている。県としてオーソライズされており、かつ、県民に分かりやすい言葉を使用してもらいたい。</p> <p>新興感染症とは別に、昔流行していた感染症で、再度流行した感染症を「再興感染症」と呼ぶが、このような表現を入れても良いかもしれない。</p> <p>第4章、基本目標「気候変動対策」において、「緩和」と「適応」とあるが、「緩和」とは具体的にどのようなものをイメージしているのか。</p>
事務局説明	
—委員意見—	
委員	
環境企画課長	
委員	
委員	

<p>新エネルギー・温暖化対策室長</p>	<p>「緩和」は、再生可能エネルギーの増加や電気自動車の普及など、CO₂削減の取組である。</p> <p>「適応」は、気候変動は避けられないものとして、夏場の水まき、緑のカーテン、また、農業関係であれば、品種改良による気候変動に対応した農作物の生産などのことである。</p>
<p>環境企画課長</p>	<p>県民の方にとって、「緩和」と「適応」はまだ浸透していない言葉だろうと思われる。</p> <p>素案の9ページで少し説明しているが、注釈も加え丁寧な説明をしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>エコビジョン2020と比較して、かなり詰められていると感じている。</p> <p>県民の目に多く触れるのが概要版であり、最も大事なものが、資料7の「体系図」だと思う。</p> <p>県民に理解してもらうためには、「体系図」と資料4の「重点プログラム・指標一覧」が大切である。</p> <p>その上で、「体系図」の案①及び案②が非常に見にくい。案③は自然環境がイメージされすぎている。</p> <p>岡山県の基本的な姿勢が分かるような「体系図」が良いと思う。</p> <p>事務局の「キャッチフレーズ」、「キャッチコピー」の案については、岡山らしいものがない。</p> <p>「より良い環境に恵まれた持続可能な社会」は、日本全国どこでも使えるような表現である。「守ろう！つなごう！岡山の環境」も、わざわざ岡山を入れたような感じがする。</p> <p>非常に難しいが、県民が見て、すぐにイメージができ、記憶できるような表示が良いと思う。</p>
<p>環境企画課長</p>	<p>若手職員にも聞きながら候補を絞ったものであるが、御指摘いただいた内容を踏まえながら、もう少し検討したい。</p> <p>他の委員の方々も、何か御示唆があれば教えてほしい。</p> <p>「体系図」については、見づらいというわけではなく、全体的に入ってきたらいいということか。</p>
<p>委員</p>	<p>「体系図」がA4サイズになるのであれば、より見やすくなると思うが、色使いを考えたほうが良い。重たい色を下に配置することが悪いわけではないが、全体的に色がぼやけている。</p> <p>また、「基本目標」と「横断的な視点」のタイトルすべてを入れていることは良いと思うが、例えば、「気候変動対策（緩和・適応）の推進」であれば「気候」、「循環型社会の形成」であれば「循環型」、「安全・安心な生活環境の保全と創出」であれば「安全・安心な生活」、「自然と共生した社会の形成」であれば「自然」など、もっと強調したほうが、分かりやすく、イメー</p>

<p>委員</p>	<p>ジしやすい表現になるのではないだろうか。</p> <p>第2章、「環境を取り巻く情勢と課題」について、「気候変動」は1,000年や2,000年オーダーの非常に大きな課題である。しかし、「海ごみ」は、最近の話題であるため、「気候変動」の次に記載されるのはどうかと思う。プラスチックの循環利用の推進などは引き続いて必要ではあるが、水溶性のプラスチックも作られてきており、さらに重要度が高いものが他にないだろうか。</p>
<p>環境企画課長</p>	<p>第2章の記載の順として、「海ごみによる海洋汚染」よりも「生物多様性の低下」を先に記載したほうが良いということか。</p>
<p>委員</p>	<p>「生物多様性の低下」を先に記載したほうが良いと思う。</p> <p>SDGsは、大きな課題であるが、他とは趣旨が違うため、4番目の位置で良いと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>あまり意欲を感じられないというのが第一印象。</p> <p>なぜ2040年なのか。20年のスパンとしているが、そこまでの中身がほとんど見られないし、バックキャストもない。</p> <p>指標についても、前回の踏襲がほとんどであり、目新しさが少ない。自然公園の人数が増えたことが何を意味するのか分からず、指標として意味があるのか。</p> <p>なお、「気候変動」の次に「海ごみ」があることについては、特色を感じる。岡山には瀬戸内海があるため、例えば、最初の5年間は、県民や企業を絡め、海ごみに特化したような施策をするなどしてはどうか。</p> <p>この内容では、長期の20年と、短期の4年間の関連が分かりにくく、メリハリが見えない。途中で変更しても良いので、20年を4つに分けて事業を進めるなどするべきではないか。</p> <p>「地域循環共生圏」については、太陽光をどれだけ増やすかだけでなく、太陽光をどのように地域で活用していくかを考えていただくと、企業も絡むことができる。今は、バイオマスや水力などもある。このような視点をもう少し取り入れていただくと良いと思う。</p>
<p>環境企画課長</p>	<p>環境基本計画は、全体を押しなべての計画とする必要があるため、一つだけを推し進めていくという見せ方が難しい。</p> <p>これまでも、強弱をつけ、岡山らしさを見せてほしいという御意見を頂戴しているところであり、例えば、最終案を作り上げていく中で、地域循環共生圏にあたるような事例などをトピックス的に取り上げていくことができなかと考えている。</p> <p>長期的に20年を見据えながら、4年間という短期でどのように進めていく</p>

	<p>かという作りにしたいと考えており、これを上手く表現できるような内容にしていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>20年先の目標だと、具体性が少なくなり、どこの地方でも使えるような内容がメインになってしまう。岡山特有の話を入れたとしても、どこまで進むか見えない。</p> <p>ただ、短期の箇所では、もう少し具体的な状況を入れて計画を作成することが可能だと思うので、現状を踏まえ、今後、重点的に取り組む内容を入れていただいたら良いと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>基本目標、重点プログラム、指標という構成は、最近の計画の基本的なまとめ方であり、この素案もまとまっていると思う。</p> <p>しかし、循環型、ごみゼロ、廃棄物という言葉が分かりにくいので、このあたりの言葉は整理したほうが良い。</p> <p>第4章「具体的な取組」が計画の基本的なところだと思うが、「横断的な視点」である「環境の未来を支える担い手づくり」と「環境の未来を創る経済振興」の2つのどこが横断的なのかというところが分かりづらい。</p> <p>横断的というよりは、環境の取組を達成していくための経済とか社会のシステム・仕組みであろうと思う。</p> <p>この社会の仕組みとして、担い手・教育・啓発があるし、経済については、環境と共生した経済活動になると思う。</p> <p>このあたりを整理すると、もう少し分かりやすくなると思う。整理にあたっては、世界の目標であるSDGsが、総合的な環境政策の体系でもあるので、資料4のような形式で、それぞれを紐づけし、論理的に説明することが大事だと思う。</p> <p>加えて、国の環境基本計画とも紐づけしていくと良いと思う。</p> <p>この上で、岡山らしい環境政策の体系が出てくると分かりやすい。</p> <p>また、時代の変化により、部会や会議の名称も実状と合わなくなってきているので、検討し直したほうが良いと思う。</p>
<p>環境企画課長</p>	<p>会議の名称など、資料7で示しているように、図示するなどして分かりやすく示していきたいと思っている。</p> <p>県民・事業者・行政と一緒に繋がりながら進めていくことを基本としながら、そこに向けて審議会の在り方、連携・協働の場など、分かりやすく示していきたい。</p> <p>似通った会議の名称なども多いので、今後、御指摘を踏まえて検討していくべきこともあるかもしれないが、まずは、図示などによって分かりやすくお示しができたらと思っている。</p> <p>分かりづらい言葉については、注釈を入れるなど、整理をして、今後詰めていきたい。</p>

<p>委員</p>	<p>横断的な視点、「環境の未来を支える担い手づくり」について、現在10歳～20歳の方が20年先には時代を支えていると思うので、環境教育は重要だと思うが、素案のプログラムは貧弱ではないだろうか。</p> <p>環境学習出前講座を行っているが、依頼が頭打ちになってきている。特に今年は、新型コロナの影響により学校現場が疲弊している。</p> <p>出前学習・エコツアーの参加者については、現状が27,000人程度でありながら、努力目標が20,000人以上となっているが、せめて、30,000人以上にさせていただけると頑張れる気がする。現状以下で良いのかと感じている。</p> <p>「環境の未来を支える担い手づくり」という大きな目標に比べ、指標が頼りない。</p> <p>教育は、環境だけでなく、内容が多岐に渡ることは分かるが、環境についても少し強化してほしい。</p>
<p>新エネルギー・温暖化対策室長</p>	<p>環境教育、人材育成は、当然今後も続けていく必要があると思っており、出前講座やバスツアーに参加していただいている方は、今後も環境の未来を支えていただける方になっていくと思う。</p> <p>加えて、環境教育の指導者になっていただける方も、これから育ていただく必要があるので、行政も力を入れていきたい。</p> <p>環境に関心を持っていただける方を少しでも増やしていく必要があると思っており、力を入れていきたい。</p> <p>指標については、数年先であるため、過大な数字は入れていないが、当然今よりも増加させたいと思っている。指標は、一つの目標と考えているが、当然上回るよう努力していきたいので、引き続き、ご協力をお願いしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>全体的に、現行計画より分かりやすく整理されていると思う。</p> <p>現行計画で第1章でのみ示されていた「基本的事項」が、素案では第2章でも示されており、今回のほうが読んでいて分かりやすい。</p> <p>「県内の現状と課題」で、「令和32（2050）年に温室効果ガス排出ゼロを目指そうとする動きが加速し」という表現が分かりづらい。具体的に、どこでどういう形なのか分からない。臨時国会における菅総理の所信表明において、2050年までにカーボンニュートラルを目指すと言われたので、このあたりを踏まえて、県としてどう対応するか、または、そういう状況も述べられても良いと感じた。</p> <p>現行計画で「目指すべき姿」とされていたものを「目指す姿」としているが、これは良いと思う。</p> <p>「具体的な取組」の重点プログラム「道路交通の円滑化の推進」に関連するのかもしれないが、環状交差点、ラウンドアバウトについても触れられても良いと感じた。全国で100箇所以上、県内でも浅口市寄島が中四国で初、最近では吉備中央町でも設置されているので、最近の動きとして触れられても良いと思う。</p>

環境企画課長	<p>また、重点プログラム「プラスチック3Rの推進」については、環境省がレジ袋の有料化という政策を打ち出した。これによる効果は検証される必要があるが、県としても推進の立場を取っていると思うので、触れられても良いと思う。</p> <p>資料7、「推進体制」の図について、県民、事業者、行政の3者となっているが、国の環境基本計画では、民間団体を主体として挙げている。文章では出てくるが、図案にも含めたほうが良いと思う。</p> <p>2050年の温室効果ガス排出ゼロの記述については、菅首相の表明など、新しい動きが連日のように報道されているところであり、第2章、「環境を取り巻く情勢と課題」には、最終校正までに、できるだけ最新情報を入れ込んでいきたい。</p> <p>重点プログラム「道路交通の円滑化の推進」については、お話のラウンドアバウトなど様々な手法で道路整備が進められており、これが環境面にも結び付く部分もあろうから、記載について少し検討したい。</p> <p>レジ袋の有料化については、「国内の現状と課題」で触れているところである。</p> <p>図案については、あらゆる主体に関わっていただきたいという思いを示したい。</p>
新エネルギー・温暖化対策室長	<p>今後、「地球温暖化対策推進法」、「地球温暖化対策計画」、「エネルギー基本計画」の見直しが予定されていると聞いている。</p> <p>どの時点で、どのような情報が出てくるか分からないが、最新の情報を記載したい。</p>
循環型社会推進課長	<p>県は、これまでも、3Rの象徴的な取組として、マイバッグ運動に取り組んできたところであり、現行計画には、「マイバッグ運動の推進」として重点プログラムに位置付けていた。</p> <p>7月からレジ袋の有料化がなされたことにより、レジ袋の辞退率が75%前後になったとの報道もあるが、岡山県統一ノーレジ袋デーにおいての実績は、それより高い辞退率であった。</p> <p>こうした中で、「マイバッグ運動」から、「プラスチック3Rの推進」という一歩進んだ表現に変更した。</p>
委員	<p>有害物質の一番の問題は、越境することである。</p> <p>岡山が発生源にならないことは大事であるが、近隣諸県から岡山が影響を受けるというような、幅を広げた視点が必要かと思うがどう考えているか。</p>
環境企画課長	<p>お話のとおり、環境の問題は、県境で境があるわけではなく、近隣との連携が重要である。他県と連携している取組事例について、各課から紹介させ</p>

<p>環境管理課長</p>	<p>てもらう。</p> <p>瀬戸内海について、最近では有害物質よりも貧栄養化が注目されている。国の策定する基本計画を踏まえて各府県が計画を作る中で、お互いに情報交換を行っている。</p> <p>有害大気汚染物質については、ある程度発生源が限られてくるので、ピンポイントで問題のあるところについて、隣県の立入検査に同行するなどして、状況を確認している。</p> <p>これらを計画にどのように表現するか、今後、検討していきたい。</p>
<p>循環型社会推進課長</p>	<p>瀬戸内海は、閉鎖性水域であり、瀬戸内海に繋がる川を通じて、内陸部からごみが流れ着くという実態がある。</p> <p>本県については、内陸部の方もポイ捨てをしないという意識の醸成をいかに行っていくかという取組を進めている。</p> <p>また、各県と連携し、フォーラムを開催するなど、各県それぞれの取組が行われることで瀬戸内海の環境を守ろうとしている。</p> <p>各県の取組をどのように計画に落とし込んでいくことができるか、検討していきたい。</p>
<p>自然環境課長</p>	<p>動物は県境を越えて移動する。</p> <p>ツキノワグマについては、鳥取県、兵庫県、岡山県をまたがって、東中国地域個体群が存在するが、お互いに移動することから、全体で管理を進める必要がある。</p> <p>一昨年から、広域の協議会を立ち上げ、個体群全体で管理していくこととしている。今後、記載内容について検討していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>「岡山県エコ製品」は、制度ができてから月日が経っているが、品目の増加が伸び悩んでいる。</p> <p>一方で、「岡山エコ事業所」は増減を繰り返している。</p> <p>リサイクルされて、エコ製品として市場に流れていくという今のやり方には限界がきている。</p> <p>一般の県民のエコ製品の購入を推進するのか、事業所のエコ製品の購入を推進するのか、どちらかに絞れば良いと思う。</p> <p>ただし、一般の県民がエコ製品を購入することには限界がきている。</p> <p>例えば、重点プログラムの文章の表現を変えていけば、数字が変わっていくのではないだろうか。</p> <p>マイバッグの問題も、レジ袋の有料化により変わってくるのかもしれないが、長らく横ばい状態が続いている。</p> <p>マスクをほとんどの日本国民が着けているように、やり方の工夫でマイバッグの持参率も増えていくのではないかと思う。</p>

環境企画課長	<p>マイバッグだけでなく、それぞれの取組において限界が近づいてきていると感じており、取組の見直しの時期が近付いていると思う。</p> <p>キャッチフレーズについて、示された案では弱いと感じる。</p> <p>例えば、「ぼっけえ」により弱まってしまったが、「晴れの国おかやま」は、認知されてきている。「エコの国おかやま」は、晴れの国おかやまをイメージできるようなものであり、一貫性を持ち、その中で業績を上げていけば浸透していくのではないかと思う。</p> <p>啓発するだけでは進みづらくなっているもの、一方で、周辺の状態変化により想定以上に進んでいるものもあるかもしれないので、個別具体の取組を今後どうしていくか、計画の改定に合わせて大いに意識していきたい。</p> <p>掲載している重点プログラムについては、前に進めていきたいと思っているものであり、手法としてどういうことができるのか考えていきたい。</p> <p>キャッチフレーズについて、誇るべき環境の一つである瀬戸内海などの岡山の地域性・特徴を示すもの、また、計画の趣旨である環境保全全体を示すものとの両方を踏まえ、再度、検討していきたい。</p>
循環型社会推進課長	<p>エコ製品、エコ事業所について、どちらも伸び悩んでいるところであるが、もっと増やしていきたいと考えており、どのような方法が有効か、今後も検討を続けていきたい。</p>
委員	<p>トピックス「新興感染症の発生・拡大への対応」について、「中華人民共和国武漢市」で発生したとあるが、ヨーロッパ型は武漢市で発生したのではないという話もあり、発生場所が諸説ある。</p> <p>あまりにも特定しすぎている。場所の特定までしなくてよいのではないか。</p>
環境企画課長	<p>基本的には、国などの色々な資料から抜粋しているところであるが、確認の上、事実と異なることは記載しないように整理する。</p>
委員	<p>長期的な視点である2040年をどのように捉えるのか、合意の上で、ある程度の思い切った決断をして定めていく必要があると思う。</p> <p>最近では、新聞の1面に環境関係の記事が掲載されることが多くなった。</p> <p>また、経済界に環境が大きく影響してきており、このようなことも踏まえると、20年先が見えてくるのではないかと思う。</p> <p>先週、消滅する集落に高梁市や真庭市が入っており、担い手の減少が2040年に大きな打撃を与えることになると思う。</p> <p>今までどおりのやり方には限界がきている。</p> <p>明るい面、暗い面があるが、少しでも県民に届く20年後を考えていくほうが良いと思う。</p>

環境企画課長	<p>20年後が非常に長期であるという御意見はごもっともだと思うが、計画自体を総合的・長期的とする必要がある。</p> <p>第3章、「目指す姿」は、20年後の姿をできるだけ具体的にイメージできるようにと描いている。</p> <p>そこに向けて、第一歩の4年間として具体的にどう行動するか、リニューアルしつつ進めていきたいという思いである。</p> <p>周辺の状況が様々変化していくが、じっくりと取り組んでいくことも必要だと考えている。</p> <p>このような意図を、どのように伝えていくか、御意見があれば頂戴したい。</p>
委員	<p>県民の方が、計画を見てどのように思うかということが一つの見方であると思う。</p> <p>短期であれば、指標をもう少し見直したほうが良いと思う。</p> <p>必ずしも、すべて引き継がなくても良い。</p> <p>今後2040年までということであれば、2040年までにどのように変化していくかを、大きな括り、もしくは定性的でも良いので示してほしい。</p> <p>大きな数字が出せるものがあれば、数字を示しても良いし、2040年に向け、短期がどう関連していくかということがあっても良いと思う。</p>
委員	<p>まちづくりについて、災害や安全の視点として、空き家対策がある。</p> <p>今後、高齢化等により、空き家が増えてくるため、市町村の手を借りた再利用などの施策が必要である。</p> <p>災害により、空き家の倒壊などが生じるおそれもあり、重要な課題となってくる中で、文章に「空き家」という言葉がなかったことが残念に思う。</p> <p>また、岡山県が、公共交通機関を推進していくような街にしていければと思っている。例えば、バス会社同士が連携した小型バスの推進や、JRとの連携などを進めるべきである。</p> <p>レジ袋の有料化については、紙袋も有料化している店があり、便乗値上げが行われていると感じている。また、マイバッグが普及していないのは、欲しくなるようなデザインが少ないことも原因としてあると思うため、おしゃれなデザインのマイバッグを作ってはどうか。</p> <p>加えて、消費者にレジ袋の辞退を強要するのではなく、事業者側が、プラスチックの利用をやめたりしてほしい。事業者側に対し、プラスチック使用の基準などを設け、岡山独自のプラスチック規制を行っても良いと思う。</p>
環境企画課長	<p>「空き家」という言葉そのものを入れることは難しいかもしれないが、まちづくりの視点での環境対策も必要だと考えている。</p>
循環型社会推進課長	<p>最近では、マイバッグ購入者も増えており、今後、カッコいいデザインのマイバッグも作られてくるのではないかと考えている。</p>

	<p>また、マイバッグとして売っているものだけではなく、普段使用しているものもマイバッグとして使用することも考えられる。</p> <p>紙袋の有料化については、国も不要なごみの削減につながる観点からは必ずしも問題ではないとしている。</p> <p>委員 経済同友会も参加している岡山地域発展協議会には、岡山SDGsアワードというものがあり、今年は75団体の応募があった。そのうち、半分以上が企業であり、他には、NPOや学校から応募があった。</p> <p>良い取組をされている団体もあるので、このあたりとの連携も考えていただけると良い。</p> <p>委員 景観であれば、人口減少や荒廃農地などが問題になってくると思う。</p> <p>県内の景観がパワーアップしてくることで、人が外に出ていくのではなく、県内の動きに変わってくると思う。</p>
--	--